



# 学校だより



令和3年度9月号

東京都立町田の丘学園校長

<http://www.machida-sh.metro.tokyo.jp/>

令和3年9月1日発行

## 「感動と緊張の夏休み・・・」

校長 緒方 直彦

令和3年の夏休みは、私にとって表題の通り感動と緊張の連続でした。

東京2020オリンピック・パラリンピックが、コロナ感染防止の徹底を図りながら開催されました。そして、各競技における選手の活躍に「感動」させられました。特に、新種目におけるスケートボード競技において、残念ながらメダルの獲得には至りませんでした。岡本選手の最終演技で果敢に挑戦したこと、そして外国人選手たちが演技終了後の彼女のもとに集まって抱きかかえ、挑戦する姿勢を称える様子は、強く印象に残っています。挑戦することや相手を認め尊敬することの大切さを改めて実感させられました。このことは、学校生活だけでなく、日常の生活や職場での生活においても重要だと考えます。平素から、自分の役割を認識し全力を尽くしているか、自分のことだけでなく相手のことを本当に考え、認めた上で行動しているか等について、皆さんも振り返ってください。

さて、8月15日（日）午前9時45分頃、私のスマートフォンから緊急速報メールの着信音がありました。町田市からの大雨の影響に伴う避難指示の内容でした。その後、2回、避難施設情報がメールで送られてきました。本校としてできることはないか、学校周辺の状況はどのようになっているのか、学校へ車で行くべきか等いろいろ考えました。雨も小降りになりつつあったので様子を見ることにし、午後3時頃に、八王子市消防団から各種警報や警戒の解除がメールで知らされ、安心しました。今年も、大雨のため日本各地で河川の決壊による水害や土砂災害が発生しました。災害はいつ起こるか分かりません。我が国では、災害についての認識を深めるとともに、災害に対する備えを充実・強化することにより、災害の未然防止と被害の軽減に資するよう、「防災の日」（9月1日）及び「防災週間」（8月30日から9月5日まで）が設けられています。2学期初めに、コロナウィルスの感染拡大防止だけでなく、今一度防災対策についても確認し、子供たちの健康・安全を確保するために今後も緊張感をもって取り組んでまいります。

### ～生活指導部より～

日頃より、児童・生徒の安心、安全な学校生活を送るために、保護者の皆様には御指導、御協力いただき、ありがとうございます。今年度も各地では豪雨災害や台風、自然災害などが起き、町田でもいつ災害が起きてもおかしくない状況となっております。御家庭でも事前の備えが必要かと思えます。学校では災害が起きた時にどう対応してくのか、月1回の避難訓練や防災学習（宿泊防災訓練）などを通して、児童・生徒たちは学習しています。今回は7月2日（金）に実施しました、A、B部門高等部1年生の防災学習（宿泊防災訓練）についてお知らせいたします。当日は町田消防署鶴川出張所の消防員や3分団消防団の団員の方々をお呼びして、実技訓練や避難所生活について学習を深めました。体験内容は①消火器訓練、②負傷者運搬、③心肺蘇生訓練を行いました。実際に体験したことで、生徒達も防災に対する意識を高めることができました。

令和3年5月20日（木）から、避難勧告は廃止され、警戒レベル3で高齢者等避難、警戒レベル4で避難指示となりました。詳しくは消防庁、町田市防災等のHPを御覧ください。



## ～A部門小学部 国語・算数「ぞうくんのさんぽ」～

A部門小学部では、各学年での学習活動とグループでの学習活動があります。今回、紹介するのは低学年のグループ学習の様子です。

1学期は「ぞうくんのさんぽ」の学習に取り組みました。お話が始まり、教材が近づいてくると、みんな「何か」と興味をもっていました。また、教材に直接触れ登場する動物によって、感触が違うことを感じました。



ぞうくんが散歩をする場面では、台車に乗ったぞうくんを引っ張りました。ゆっくりゆっくり動いていく様子や自分で動かすことを楽しんでいました。

今後も様々なことに興味をもって、学校生活を送って欲しいと思います。

## ～A部門中学部・生活単元学習

### 「オリンピック・パラリンピック教育」～

夏休み中に行われたオリンピック、現在熱戦中のパラリンピックでは、日本の選手の方々の健闘が熱く伝えられています。中学部でもこうしたオリンピック・パラリンピックに向けて学習を重ねてきました。昨年度はライフル競技、陸上競技のやり投げ、今年度はカーリング、ゴールボールなどの競技に取り組み、選手に負けないぐらい熱くプレーしています。





## A 部門高等部 職業・生活単元学習「主権者教育」

高等部では、7月4日に行われた東京都議会議員選挙に合わせて、町田市選挙管理委員会から実際の投票箱をお借りし、主権者教育について学習しました。投票のテーマは、「給食でリクエストしたいメニュー」でした。生徒一人一人の票が確実に反映できるように、投票のルールについて学習した上で行いましたが、今後も定期的に学習していく必要性を感じました。実際の選挙で使用するものを使って学習できたことは、生徒が支援を依頼する必要がある場面を確認することができ、とても良い経験になりました。



## ～B 部門高等部 3 年・理科「ものの性質」～

理科では実験や観察を取りいれながら学習を進めています。この日は、2つの薬品を使用して水の固形化の実験を行いました。海藻に多く含まれる膜をつくりだす成分により、水に膜を張り、手で水をつかみ取りました。なんとも言えない感触に盛り上がる生徒たちでした。後半は水に色をつけ、様々な形、色の粒をたくさん作ることができました。

